

ご意見シート(一覧)

当事者(18 歳以上・18 歳未満)共通

質問・意見	事務局返答
・ アンケート調査の対象は？	18 歳未満：特別支援学級児童生徒（500 件予定） 18 歳以上： 身体障害者手帳交付者（600 件予定） 療育手帳交付者（460 件予定） 精神障害者保健福祉手帳交付者（300 件予定）
・ その対象の抽出方法は？	各対象者全体から、調査件数分を無作為抽出いたします。
・ 18 歳で区分する趣旨は？	18 歳未満のみ利用可能なサービス（障害児通所サービス）もあり、調査の中でサービスの利用意向も問っており、それぞれのサービスニーズを把握するために区分しております。
・ 全体を通して、複数項目を選択する場合、「3 つ」「5 つ」と限定する必要がありますか。回答者は、多数の課題を感じているケースもあり、回答数を限定する必要は基本的にはないと思います。	意識調査や、周知度をお尋ねする質問につきましては、複数選択にいたします。 一方で、市が具体的な施策を講じる質問については、優先順位を正確に把握するため、「特に必要と思うもの」としてお尋ねしたいと思います。
アンケート全体にできるだけ、ふりがながあったほうが良いと思う。	ふりがなをふったアンケート調査票を送付いたします。

18 歳以上

質問・意見	事務局返答
<p>質問の目的により介助の項目の多少が異なると思われる。この問の目的が、この程度の項目で達成されるのかどうかです。介助の内容をしっかりと聞くのが目的ならば、たとえば次のような分類項目もあります。</p> <p>1. 日常生活支援：①食事 ②排せつ ③入浴 ④着脱衣 ⑤移動</p> <p>2. 居住環境整備：①清掃 ②洗濯 ③整理整頓 ④食事準備 ⑤安全管理</p> <p>3. 日中活動支援：①作業活動 ②余暇活動 ③社会活動（外出）</p> <p>4. 保険医療支援：①健康管理 ②服薬管理 ③通院・治療 ⑤通院付添</p> <p>5. 社会生活支援：①コミュニケーション ②金銭管理 ③情報提供 ④地域生活移行</p>	<p>介助の内容を細かく聞くのではなく、介助内容の把握を目的としていますので、現行表記のままにさせていただきます。</p>
<p>通所や入所者の介助は、施設の職員と家族が行う（帰省時等含む）場合が多い。</p> <p>一つだけの選択で、職員を選ぶと問 8 以降の質問に対し、家族の意見が汲み取れなくなります。</p> <p>そこで、家族・親族と家族・親族以外にわけて、それぞれ一つずつ選択したらどうか。</p> <p>1. 家族・親族</p> <p>①配偶者 ②父母 ③子供、配偶者 ④兄弟姉妹 ⑤祖父母</p> <p>⑥孫 ⑦その他（おじ、おば、甥、姪等） ⑧特にいない</p> <p>2. 家族・親族以外</p> <p>⑨ホームヘルパー ⑩施設の職員 ⑪グループホームの職員 ⑫ボランティア ⑬その他 ⑭特にいない</p> <p>ここからは、問 7 で①～⑦を選択した人にお聞きします。</p>	<p>日常生活における主たる介護者についてお尋ねしたいので、現状表記のままにさせていただきます。</p> <p>また、ご家族のご意見等については、問 55 においてご記載をお願いします。</p>

質問・意見	事務局返答
<p>「日常の見守りが受けられる」という表現は、見守りサービスと捉えられるのではないのでしょうか。民生委員等の見守り活動は、定期的ではありますが地域でのボランティア活動です。</p>	<p>設問文 「あなたは、地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」の活動をご存じですか。また、相談したことはありますか。」</p> <p>選択肢 「知っており、相談したことがある」 「知っているが、相談したことはない」 「知らない」</p> <p>に変更いたします。</p>
<p>外出の状況について 外出の程度の項目に月1回を加えていただきたい。</p>	<p>選択肢を追加いたします。</p>
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。 ◎ 長期入院の退院後の受け入れ施設</p>	<p>「退院後の住まいの場」という表記にし、選択肢に追加いたします。</p>
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。 ◎ 避難所で周囲の人に迷惑がかからないか</p>	<p>「知らない人との交流に関する不安」という表記にし、選択肢に追加いたします。</p>
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。 ◎ プライバシースペースの確保</p>	<p>選択肢8「避難所における精神的配慮（カームダウンの対応や列に並ばなくてよい配慮など）」 ➡「避難所における精神的配慮（カームダウンの対応やプライバシースペースの確保）」 に変更いたします。</p>

質問・意見	事務局返答																										
<p>問 4 4</p> <p>福祉サービスを現在利用している人については、今後の利用状況を聞いているが利用していない人についても、今後の利用について聞いたらどうでしょうか。</p> <table><tr><td rowspan="3"></td><td colspan="4">現在利用している人</td><td colspan="2">現在利用していない人</td></tr><tr><td colspan="4">今後 3 年以内の利用予定</td><td colspan="2">今後 3 年以内の利用予定</td></tr><tr><td>今よりも利用を増やす</td><td>今と同じくらい</td><td>今より減らす</td><td>利用予定がない</td><td>今後利用したい</td><td>利用の予定がない</td></tr><tr><td>①</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		現在利用している人				現在利用していない人		今後 3 年以内の利用予定				今後 3 年以内の利用予定		今よりも利用を増やす	今と同じくらい	今より減らす	利用予定がない	今後利用したい	利用の予定がない	①		○					<p>「今後 3 年間の利用予定」については、現在利用していない人も含め全員に問う設問として設計しています。</p> <p>その意図が伝わるよう、ご提案いただいた表を用いることを検討しております。</p>
		現在利用している人				現在利用していない人																					
		今後 3 年以内の利用予定				今後 3 年以内の利用予定																					
	今よりも利用を増やす	今と同じくらい	今より減らす	利用予定がない	今後利用したい	利用の予定がない																					
①		○																									
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。</p> <p>◎ 誰にも相談しない（・・・意思が無い）</p> <p>（1 5 相談できる人はいない・・・意思はある）</p>	<p>選択肢に</p> <p>「誰にも相談しない」を追加いたします。</p>																										
<p>2. ある程度深まったと思う → やや深まったと思うの方が妥当</p> <p>2. ある程度深まったと思う を活かすなら、3. 少し深まった 追加する方がいいのではないか。</p> <p>「かなり」と「ある程度」が近く、「あまり深まっていない」との距離が遠い</p>	<p>選択肢を</p> <p>1 .深まったと思う</p> <p>2 .やや深まったと思う</p> <p>3 .あまり深まったと思わない</p> <p>4 .深まったと思わない</p> <p>に修正いたします。</p>																										
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。</p> <p>◎ 自治会等による地域での啓発・啓蒙活動</p>	<p>自治会等も含めての意味を込めて「地域での啓発・啓蒙活動」を追加いたします。</p>																										
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。</p> <p>◎ 利用できるサービスについて、行政からの情報提供</p>	<p>項目 3 に以下のように追記いたします。</p> <p>「行政からの福祉（利用できるサービス等）に関する情報提供の充実」</p>																										

18 歳未満

質問・意見	事務局返答
必要な情報の中に、障害のある子どもが教育を受けられる機関とその手続き	ライフステージごとに園や学校から個人に合わせて個別に提供している情報であるため、現行のままとさせていただきます。
・「日常の見守りが受けられる」という表現は、見守りサービスと捉えられるのではないのでしょうか。民生委員等の見守り活動は、定期的ではありますが地域でのボランティア活動です。	18 歳以上と同じように、 〈設問文〉 「あなたは、地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」の活動をご存じですか。また、相談したことはありますか。」 〈選択肢〉 「知っており、相談したことがある」 「知っているが、相談したことはない」 「知らない」 に変更いたします。
・（災害時要援護者登録制度） ⇒（避難行動要支援者名簿） ＊ 4－1 問 2 3 参照	18 歳以上の調査票と表現を統一いたします。
2. 特別支援学校 →特別支援学校（高等部）	ご意見いただいたように選択肢を変更いたします。
特別支援学校 高等部 も含むなら、その表示は必要ないか？	「高校」を「高校等」に変更いたします。
・ 障害のある子が高校進学を希望する際に困ること、又はどんな情報が欲しいか ・ 高校や高校入試でどんな合理的配慮が受けられるのか	・ 個別性の高い情報であるため、選択肢に含まないことといたします。 ・ 選択肢 8 の「就学指導・進路指導」に含まれていると考えております。

<p>インクルーシブ教育についての理解や啓発、特に学校や先生方に対して</p> <p>また、インクルーシブ教育を進めるためにどのような支援が必要か</p>	<p>選択肢に「インクルーシブ教育の充実」を追加いたします。</p>
<p>”お子さんの将来の生活についての不安について”に関する問いであるが、それを</p> <p>”医療・保健の状況について” の中に入れるのは、分類として合致していません。</p> <p>4－1のように、「将来の生活について」 の分類を設けてそこに入れるのが好ましいと思います。</p>	<p>設問の位置や見出しの有無・表現について変更を検討いたします。</p>
<p>4－1と同じ問いに対してはそのまま該当します。</p> <p>e x 4－1 問 6 → 4－2 問 6</p> <p> 4－1 問 4 4 → 4－2 問 3 8</p>	<p>18 歳以上調査票と同様に対応いたします。</p>

当事者団体・事業所・支援機関向け調査共通

質問・意見	事務局返答
<p>・事業所、支援機関、当事者団体へのアンケートについては、各項目の回答と別に、ヒアリング調査を十分に実施してください。</p> <p>・全体を通して、複数項目を選択する場合、「3つ」「5つ」と限定する必要がありますか。回答者は、多数の課題を感じているケースもあり、回答数を限定する必要は基本的にはないと思います。</p>	<p>アンケートに回答いただいた事業所等にご協力いただき、ヒアリング調査を実施する予定です。</p> <p>意識調査や、周知度をお尋ねする質問につきましては、複数選択にいたします。</p> <p>一方で、市が具体的な施策を講じる質問については、優先順位を把握するため、「特に必要と思うもの」としてお尋ねしたいと思います。</p>
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。</p> <p>◎ 自治会等による地域での啓発・啓蒙活動</p>	<p>自治会等も含めての意味を込めて「地域での啓発・啓蒙活動」を追加いたします。</p>
<p>質問の項目に、次の項目を加えたらどうでしょうか。</p> <p>◎ 介助や支援する人（付添い）の確保</p>	<p>選択肢に追加いたします。</p>